

令和 3 年

安全功勞者内閣総理大臣表彰

令和 3 年 7 月 1 日

内閣府大臣官房総務課

令和3年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿

(分野別五十音順)

(交通安全関係)

[個人]

上田 秀信	(警察庁)
大野 康男	(内閣府)
金尾 雅行	(警察庁)
工藤 俊夫	(警察庁)
甲田 耕祿	(警察庁)
塚本 稔	(国土交通省)
外崎 正	(警察庁)
中山 靖章	(内閣府)
西谷 久茂	(警察庁)

[団体]

大原野交通安全推進会	(内閣府)
金田一交通安全母の会	(内閣府)

(学校安全関係)

[団体]

青森県立十和田西高等学校	(文部科学省)
愛媛県松山市立垣生小学校	(文部科学省)
大分県佐伯市立彦陽中学校	(文部科学省)
香川県観音寺市立豊浜小学校	(文部科学省)
奈良県御所市立名柄小学校	(文部科学省)
福岡県福津市立津屋崎中学校	(文部科学省)

(産業安全関係)

〔個人〕

宮村 鐵 夫 (経済産業省)

〔団体〕

株式会社竹中工務店大阪本店 西日本機材センター (厚生労働省)

(火災予防関係)

〔個人〕

芦川 一 男 (消 防 庁)

上松 幸 恵 (消 防 庁)

八木 彌 生 (消 防 庁)

〔団体〕

一般財団法人神奈川県消防設備安全協会 (消 防 庁)

社会医療法人寿量会 熊本機能病院 (消 防 庁)

福田本町婦人防火クラブ (消 防 庁)

功 績 概 要

[交通安全関係]

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	う え だ ひ での ぶ 上 田 秀 信
住 所	広島県広島市
職 業 等	無 職 (安佐北交通安全協会会長)
功 績 の 概 要	昭和49年から路線バス運転者として13年間乗務、その後退職まで運行管理者を務めるなど交通安全意識は高く、その重要性も深く認識しており、昭和55年に地区安全協会に入会以降、長きにわたり、地域における各種ボランティア活動等を通じて交通安全啓発活動を積極的に推進し、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をした。

功 績 概 要

[交通安全関係]

関 係 省 庁	内 閣 府
氏 名	おおの やすお 大 野 康 男
住 所	宮崎県延岡市
職 業 等	無職 (延岡市交通指導員会会長)
功 績 の 概 要	昭和53年から延岡市の交通指導員として地域の交通安全行事に従事し、通学・通勤路での街頭活動や、児童・生徒への交通安全指導を始めとし、地域住民への交通安全の呼びかけや、様々な機会を通じて交通道德の啓発に努め、地域の交通安全に対する意識高揚や交通安全思想の普及に顕著な功績が認められた。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	かなお まさゆき 金 尾 雅 行
住 所	富山県富山市
職 業 等	富山港湾運送株式会社 代表取締役社長 (富山北交通安全協会会長)
功 績 の 概 要	<p>平成5年6月、富山北部交通安全協会会長に就任して以来、28年の長きにわたり、地域住民と緊密な連携を図りながら交通安全街頭活動、広報啓発活動等の各種交通安全施策を積極的に推進し、交通安全思想の普及と交通事故防止に多大な貢献をした。</p> <p>また、平成19年4月には、富山北警察署の管轄変更に伴い、富山北部交通安全協会と隣接する水橋交通安全協会との合併に尽力した。</p>

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	くどう としお 工 藤 俊 夫
住 所	北海道河東郡音更町
職 業 等	村上土建開発工業株式会社 取締役顧問 (帯広地区安全運転管理者協会会長)
功 績 の 概 要	自社の安全運転管理者としての責務を果たす傍ら、平成19年からは地区安全運転管理者協会会長として交通事故死ゼロを目指す総決起大会（年間2回）の開催や、管内全ての新入学1年生に対しての夜光反射材の配布、また、地域交通安全活動推進委員として高齢者保護誘導活動を行うなどの交通安全指導・啓発に真摯に取り組み、交通事故防止に多大な貢献をした。

功 績 概 要

[交通安全関係]

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	こうだ こうろく 甲 田 耕 祿
住 所	新潟県新潟市
職 業 等	株式会社新津自動車学校 代表取締役社長 ((一財) 秋葉区交通安全協会顧問)
功 績 の 概 要	昭和50年から現在までの46年余の長きにわたり、地域の交通事故防止のため、様々な世代を対象とした街頭・訪問指導や交通安全教室の開催、自らが経営する自動車学校で運転者講習会を実施するなどの献身的な活動を行ってきたほか、地区安全協会会長として部会活動の充実化に尽力するなど、地域の交通安全思想の普及高揚に大きく貢献した。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	国 土 交 通 省
氏 名	つかもと みのる 塚 本 稔
住 所	千葉県松戸市
職 業 等	主任海上安全指導員：無職
功 績 の 概 要	昭和50年から45年の長きにわたり、安全パトロール及び訪船指導等を積極的に行うとともに、安全啓発活動を通じて、小型船舶の安全運航や海難防止思想の普及・高揚に尽力し海上保安業務に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	とのさき ただし 外 崎 正
住 所	青森県北津軽郡板柳町
職 業 等	株式会社外崎道路代表取締役社長 (板柳地区安全運転管理事業主会会長)
功 績 の 概 要	<p>昭和62年から安全運転管理者として自社の従業員に対する安全教育を徹底し、交通安全意識の向上に努めているほか、平成12年からは板柳地区安全運転管理事業主会会長及び青森県安全運転管理事業主会理事に就任し、事業所はもとより、地域における交通事故抑止活動のリーダーとして、27年余の長きにわたり、積極的に交通安全活動を推進し、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

[交通安全関係]

関 係 省 庁	内 閣 府
氏 名	なかやま やすあき 中山 靖 章
住 所	沖縄県那覇市
職 業 等	無職 (那覇地区交通安全協会副会長)
功 績 の 概 要	昭和51年4月那覇地区交通安全協会理事就任以来、各季の交通安全運動や各種交通安全イベントに積極的に参加するとともに、平成3年4月から沖縄県地域交通安全活動推進委員として沖縄県公安委員会から委嘱を受け、子供と高齢者の事故防止及び交通環境の改善等に活躍している。

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	警 察 庁
氏 名	にしだに ひさしげ 西 谷 久 茂
住 所	愛媛県松山市
職 業 等	自営業 (優良運転者、松山西交通安全協会理事)
功 績 の 概 要	<p>昭和53年に免許取得以降、常に安全運転を心がけ43年間の無事故、34年間の無違反を継続し、地域における交通安全の模範的存在である。</p> <p>平成9年に、松山西交通安全協会浅海支部での活動を開始してからは、地域での交通安全指導、街頭広報活動を積極的に実施するほか、平成14年からは、松山西交通安全協会の副会長、会長を歴任するなど、持ち前のリーダーシップを発揮して、地域全体の交通安全意識の高揚に貢献した。</p>

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	内 閣 府
名 称	おおはらのこうつうあんぜんすいしんかい 大原野交通安全推進会
所 在 地	京都府京都市
代 表 者	なかに としお 会長 仲 谷 敏 夫
功 績 の 概 要	<p>毎朝、街頭に立ち、児童の保護誘導活動に従事するとともに、危険箇所の点検を実施し、カーブミラー等交通安全施設の整備に貢献しているほか、保育園・幼稚園児、小学生を対象に工夫を凝らした交通安全教室を実施するなど、交通安全思想の普及に多大な貢献をしている。</p> <p>また、高齢者に対しても反射材等の直接貼付活動を実施するなど、子供から高齢者までの幅広い交通安全に関する広報啓発活動を実施しており、地域の交通事故防止に大きく貢献している。</p>

功 績 概 要

〔交通安全関係〕

関 係 省 庁	内 閣 府
名 称	きんだいちこうつうあんぜんははのかい 金田一交通安全母の会
所 在 地	岩手県二戸市
代 表 者	くどう みな 会長 工藤 ミナ
功 績 の 概 要	<p>昭和42年4月金田一地区の交通安全思想の普及・高揚を目的に結成以来、「交通安全は家庭から」をモットーに地域住民や関係団体等と連携を深め、地域一体となった交通安全の広報啓発活動や未就学児に対する交通安全教育を継続して実施しているほか、反射材リフォームファッションショーや布マスク作り講習会を通じた交通安全の意識啓発を行うなど、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	あおもりけんりつとわだにしこうとうがっこう 青森県立十和田西高等学校
所 在 地	青森県十和田市
代 表 者	やまぐち よしひこ 校長 山 口 吉 彦
功 績 の 概 要	教育目標「1. 心身ともに健康で、知（学力）・徳（豊かな人間性）・体（健やかな身体）の調和がとれた、「生きる力」「未来を切り拓く力」を備えた人間の育成 2. 「高い志」と「主体性」を持って社会の発展に貢献し、本県や十和田の未来を担う人間の育成 3. 国際化・情報化に対応するコミュニケーション能力・情報活用能力・語学力を備えた人間の育成」の下、安全・安心な学校を目指し、少年消防クラブによる「生徒主体の避難訓練」、「地域と連携した防災訓練」、「上級救命講習会」、JUMPチームによる「地域と連携した非行防止呼びかけ運動」、「自主的安全活動」、生徒会による「十和田西高校のいじめ防止活動」、家庭クラブによる「セーフコミュニティをすすめ隊研究活動」などを行うことにより、安全教育の推進に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	えひめけんまつやましりつはぶしょうがっこう 愛媛県松山市立垣生小学校
所 在 地	愛媛県松山市
代 表 者	たまい けいじ 校長 玉 井 啓 二
功 績 の 概 要	<p>教育目標「みんなが〈ごきげん〉な学校」の下、自他の生命を尊重し、安全確保のため、主体的に行動することができる児童の育成を目指し、巨大地震への備えとして、数年来、防災教育に力を入れてきた。垣生小・中学校及びPTA、保護者、垣生地区自主防災会と協力・連携による「垣生地区総合防災訓練」へ毎年積極的に参加してきた。児童一人一人が防災への基礎となる知識を獲得するとともに、主体的に考えて行動しようとする力が育ってきた。</p> <p>また、校区の西側が海に面し、南側には重信川を含む大小の河川が存在しており、最近の異常気象による大雨洪水が懸念される地域でもある。垂直避難など避難訓練の見直しを図るなど、様々な避難訓練を行ってきた。校内での地道な訓練、地域・関係機関と連携した防災訓練を積み重ねることにより、安全教育の推進に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	おおいたけんさいきしりつげんようちゅうがっこう 大分県佐伯市立彦陽中学校
所 在 地	大分県佐伯市
代 表 者	いはら しんいちろう 校長 井 原 伸 一 郎
功 績 の 概 要	<p> 学校教育目標「持続可能な社会の創り手として自立貢献する生徒の育成」を掲げ、校訓にある「自治・向上・協力」のもと、生徒による「自治」・地域と学校の双方向の「協力」を大切にしながら学校と地域の「向上」を目指している。県指定「防災教育モデル実践校」終了後も継続して「減災・防災教育」（本校は「減災」の意識を柱としている）をESDの概念も取り入れ、生徒主体で取り組んでいる。特に、生徒が課題意識を持ち「要望・提案書」を行政に提出後も、継続して積極的に自分達に出来ることを考え地域の中で活動した。その地道な活動により地域住民の大きな理解を得て、3年後、学校裏に一次避難所を建設することができた。「社会に開かれた学校」の実践的モデルで、総合的な学習の時間の狙いに合致し、教育界に新風を吹き込み、安全教育の推進に多大な貢献をしている。 </p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	かがわけんかんおんじりつとよはましようがっこう 香川県観音寺市立豊浜小学校
所 在 地	香川県観音寺市
代 表 者	かわうち まさひと 校長 河 内 直 人
功 績 の 概 要	<p>教育目標「進んでチャレンジする豊浜っ子」の下、学校・家庭・地域が一体となって、自他の生命を尊重し、心身ともに健康な児童の育成に努めた。学校安全計画に沿って行う防災避難訓練や携帯・スマホ安全教室、地域の方々や関係機関、保護者の協力を得て行う交通安全教室やマップ・ウォーキング（通学路安全点検）等の取組を行うことにより、学校安全教育の推進に多大な貢献をした。特に、15年目を迎えたマップ・ウォーキングは、児童が保護者や地域の方々と一緒に調査した内容をカラー版の「地域安全マップ」にまとめて全世帯に配布することで、地域全体の安全意識の高揚につながっている。また、交通安全自転車コンテストの成績や児童会による主体的な啓発活動にもその成果が表れている。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	<p>ならけんごせしりつながらしょうがっこう</p> <p>奈良県御所市立名柄小学校</p>
所 在 地	奈良県御所市
代 表 者	<p style="text-align: center;">やまもと しんじ</p> <p>校長 山 本 伸 二</p>
功 績 の 概 要	<p>教育目標「あいさつ・笑顔・元気な名柄っ子～知徳体の調和のあるたくましく自立した子どもの育成」の下、全校児童が、健康で安全な生活を送るために必要な資質と能力を養い、心身の調和的な発達を促すことや学校環境の衛生と安全を維持することを目指し、『自らの命を守り抜くために「主体的に行動する態度」を身につけさせる」ことを安全目標としている。市生活安全課と県防災士会「学校と地域・関係機関が連携した防災訓練」、学校と保護者「災害時の児童引き渡し訓練」、県警察署員「交通安全教室」「被害防止教室」「不審者侵入対応訓練」、見守り隊「登下校の安全指導」などの各関係機関と連携した取組を進め、児童に地域と共に「生きる力」を身につけさせ、正しい判断と行動ができるようにするとともに、地域内外において児童の被害防止の推進に貢献をした。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	ふくおかけんふくつしりつつやぎきちゅうがっこう 福岡県福津市立津屋崎中学校
所 在 地	福岡県福津市
代 表 者	しみず あきら 校長 清 水 光 朗
功 績 の 概 要	<p>学校教育目標のもと、自他の命を守る防災教育を経営の基盤として、中学校ブロックで防災教育推進体制を整え、実践してきた。特徴的な取組として、以下の3点がある。</p> <p>1つは、防災教育等推進体制を整備していることである。コミュニティ・スクールの機能等を活かし、家庭・地域・関係機関と連携した推進体制を構築している。</p> <p>2つは、学校安全計画及び危機管理マニュアルを作成、更新し学校全体で取り組む内容を明示していることである。</p> <p>3つは、「自ら危険を予測し、回避する能力を高める指導の在り方」について教科横断的な視点から小中学校9年間のカリキュラムを整備していることである。</p> <p>接続する小学校及び家庭・地域と協働した防災教育の推進により、子どもたち自身の地域防災・安全に対する意識を高揚させるとともに、地域協働の組織づくりに寄与している。</p>

功 績 概 要

〔産業安全関係〕

関 係 省 庁	経 済 産 業 省
氏 名	みやむら てつお 宮 村 鐵 夫
住 所	茨城県日立市
職 業 等	元中央大学理工学部教授 (元産業構造審議会製品安全小委員会委員長)
功 績 の 概 要	<p>平成14年から平成27年までの長期にわたり、消費経済審議会製品安全部会長及び産業構造審議会製品安全小委員会の委員長として、石油温風暖房機による一酸化炭素中毒事故の再発防止や、現行の製品安全行政の基礎となる、重大製品事故の報告・公表制度や経年劣化による重大事故のおそれが高い9品目を対象とした点検を義務づける制度である長期使用製品安全点検制度の創設に貢献した。</p> <p>また、国民や企業に向けて、経済産業省等が開催するシンポジウムにおいて基調講演を行うなど、製品の安全の重要性について講演や業界誌への寄稿による積極的な周知活動に努めた。</p>

功 績 概 要

〔産業安全関係〕

関 係 省 庁	厚 生 労 働 省
氏 名	かぶしきがいしゃたけなかくむてんおおさかほんてん にしにほんきざい 株式会社竹中工務店大阪本店 西日本機材センター
住 所	大阪府堺市
職 業 等	もりた まさし 所長 森田 将史
功 績 の 概 要	<p>平成13年12月から19年6か月間（令和3年5月末日現在）無災害を継続している（連続無災害時間406万時間。現在継続中。）。</p> <p>平成12年から労働安全衛生マネジメントシステムを導入。日々、機械整備作業のリスクアセスメントを行い、災害予防を徹底している。</p> <p>総括安全衛生管理者による「安全宣言」の掲示や、訓練施設の設置によるクレーン運転手の教育等に加え、IoTを活用した機械遠隔監視、吊り荷直下の人を検知する機器、作業車転倒防止装置等の開発に努めている。</p> <p>さらに、一般社団法人日本クレーン協会近畿支部長を平成12年から18年間務め、現在も同支部や堺労働基準協会の理事として、地域の労働災害防止及び産業安全水準の向上に多大な貢献をしている。</p>

功 績 概 要

[火災予防関係]

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	あしかわ かずお 芦 川 一 男
住 所	東京都足立区
職 業 等	株式会社あし川葬祭 代表取締役会長 (足立防火防災協会会長)
功 績 の 概 要	<p>氏は、昭和60年4月に足立防火防災協会会計、平成10年4月に同副会長、平成16年4月から同会長に就任以来、豊富な識見と熱意により地域の防火防災力の向上と会の発展に尽力した。</p> <p>さらに、町会長、消防団運営委員会委員、地元中学校避難所運営会議本部長など、地域の防火防災に関する中核的な人物であるとともに、青少年の育成、地域の教育行政及び警察行政等への協力など、地域の安全・安心の普及啓発に長年多大な貢献をしている。</p>

功 績 概 要

[火災予防関係]

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	う え ま つ ゆ き え 上 松 幸 恵
住 所	岐阜県岐阜市
職 業 等	無職 (岐阜市女性防火クラブ運営協議会会長)
功 績 の 概 要	<p>資性温厚、誠実にして責任感が強く郷土愛護の精神に富み、平成元年4月、岐阜市市橋女性防火クラブ会長に就任した。</p> <p>また、平成10年4月に岐阜市女性防火クラブ運営協議会副会長に、平成20年4月には同運営協議会会長に就任して、様々な住宅防火に関する事業を展開している。</p> <p>さらに、平成20年4月に岐阜県女性防火クラブ運営協議会理事に、平成22年5月には同運営協議会副会長に就任した。</p> <p>氏は、様々な研修等に積極的に参加し、地元や市だけに留まらず、県内各地の防火・防災意識の向上と合わせて住宅防火対策の向上に努め、定期的に住宅用火災警報器や防災物品等住宅用防災機器などの研修会を開くなど地域防災力の向上に多大な貢献をしている。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	や ぎ やよい 八 木 彌 生
住 所	宮城県仙台市
職 業 等	無職 (仙台市婦人防火クラブ連絡協議会顧問)
功 績 の 概 要	<p>平成19年4月、仙台市宮城地区婦人防火クラブ連絡協議会会長に、また、平成25年4月には仙台市婦人防火クラブ連絡協議会会長に就任し、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くした。</p> <p>さらに、平成25年5月には宮城県婦人防火クラブ連絡協議会副会長に就任するなど、仙台市はもとより宮城県の防火防災の普及・啓発に尽力した。</p> <p>現在は、仙台市婦人防火クラブ連絡協議会及び仙台市宮城地区婦人防火クラブ連絡協議会の顧問に就任しており、現執行部の良き相談役として自身の経験を基にした助言等により、引き続き会の育成発展に大きく寄与している。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	<small>いっばんざいだんほうじんかながわけんしょうぼうせつびあんぜんきょうかい</small> 一般財団法人神奈川県消防設備安全協会
所 在 地	神奈川県横浜市
代 表 者	<small>にしづ えいじ</small> 理事長 西 津 英 二
功 績 の 概 要	<p>昭和52年3月の法人設立以来今日まで、消防用設備等業務に携わる消防設備士及び消防設備点検資格者等の資質向上に向けた指導育成並びに消防用設備等設置維持の適正化や各種防災減災活動の推進を通じて、防火対象物の安心安全を推進し、防火防災思想の普及啓発に積極的な役割を果たすなど、火災その他の災害から生命身体の安全と財産の被害の軽減を図り、もって、社会公共の福祉の増進に寄与することを目的としてきた。</p> <p>この趣旨に沿った協会の事業活動の展開は、県下全域における防火対象物及び一般住宅の防火安全の徹底と地域住民に対する防火・防災意識の高揚に多大な貢献をしている。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	しゃかいりょうほうじんじゅりょうかい くまもときのうびょういん 社会医療法人寿量会 熊本機能病院
所 在 地	熊本県熊本市
代 表 者	よねみつ こういちろう 理事長 米 満 弘 一 郎
功 績 の 概 要	<p>昭和56年の開設以来、地域医療への貢献に努めるとともに、地域住民と合同で防火訓練を実施し、地域事業所の見学も受け入れるなど、防火・防災活動の連携を図るほか、職員が一丸となり積極的に訓練を実施し、防火意識の高揚と共に地域一体の防災・防火協力体制の確立に貢献している。また、熊本地震を踏まえた事業継続計画（BCP）を学会等で発表するとともに、熊本市防災協会理事としては地域事業所の連携強化を図るなど多岐に渡る活動を行っている。</p>

功 績 概 要

[火災予防関係]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	ふくだほんまちふじんぼうかくらぶ 福田本町婦人防火クラブ
所 在 地	長崎県長崎市
代 表 者	くわた みねよ 会長 桑田 峰代
功 績 の 概 要	<p>昭和40年10月1日福田本町自治会内の全家庭における火災予防の推進と防火思想の普及啓発を目的に結成以来、住宅防火対策の重要性を認識し、消火器や住宅用火災警報器の普及に尽力するとともに、地域の消防団や自治会と連携して消火器の取扱訓練等を実施し、初期消火技術の向上を図り、地域の火災予防に積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、消防出初式、婦人防火クラブ幹部研修会、市民防火のつどい等の各種行事にも積極的に参加し、消防機関との連携強化を図るとともに、AED の使用方法を含めた救急講習会等へも定期的に参加するなど、幅広い活動を展開し地域住民の防火意識の高揚に尽力している。</p>

(連絡先)

内閣府大臣官房総務課管理室

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

Tel 03-5253-2111 (内31221)